



# ☆☆ニュースレター☆☆

第144号  
発行日:2016. 11. 24  
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員ほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長: 稲垣 正彦

発行責任者: 事務局長・桑原 正明

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX: 043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>



## 警察情報

このところ車上ねらい、自転車盗難が多発しています。ご注意を！！

**\*事務局から\*** 10月以降のおもな活動状況、行事と出来事

- ・10/25「井野小アイアイプロジェクト情報交換会」…10/28「花(パンジー・ビオラ)」の植え付け
- ・10/29「ユウカリフェスタ」に延べ27名が参加し警備・誘導を担当
- ・10/31「志津・ユウカリが丘地域防犯連絡会」…11/20「ふくし祭り」
- ・11/09「(株)ピーアーク千葉(ピーアークくんクラブS)」が特別会員に再加入
- ・「フードバンク」には会員から13700円の寄付金と若干の食品現物が集まりました
- ・11/15「芋煮会」30名参加。女性会員の活躍で、参加者間の話も弾み、和やかに終了



## 会員投寄稿 -40- J2サッカー観戦 小林 弘司

11月3日、息子が最員にしている「清水エスパルス」と京都サンガが対戦するJ2サッカーを応援に一人で静岡市・清水まで行くというので、私ら夫婦も同行しました。往路の途中立ち寄った東名高速富士川SAでは冠雪した富士山の絶景を見ながらコーヒープレイク。日本平の競技場に着いたのは試合開始約2時間前の正午すぎでしたが、快晴で気温も20度前後。清水港、富士山などが眺望できる幸運に恵まれ、なんとなく勝つ予感があったのでビールで前祝しながら弁当を広げました。



このサッカー場は2000年5月以来3度目でしたが、いつも感心

するのは地元ファンの熱狂ぶり。前席には生後7か月ぐらいの赤ん坊を抱っこした夫婦もいれば、かなり高齢な二人連れまでまさに老若男女いっばいで、経済効果大を実感。大半の観客は好み選手の番号入りユニフォームを着用し、大きな声で声援したり、応援歌を歌ったり。かく言う筆者も息子が持参したO選手の、また妻は何年も前に買い求めた某選手の番号が付いたシャツを着用しての観戦でした。昨年初めてJ2へ降格した「清水」は現在3位で、最終的に2位以内ならJ1へ自動昇格という大事な一戦でしたが結果的には4-1と快勝で、この時点で2位。歓喜に沸いた数時間でしたが、大きな旗がなびく「サポーター席」に陣取ったため、最初から最後までほぼ立ちっぱなしの応援でさすがに疲れました。市内に戻り、夕食に寿司を取って元気を回復し、高揚した気分で息子と交替運転しながら千葉に戻ってまいりました。(11/6 記) ☆(付記)11/20 徳島との最終戦で勝利しJ1へ復帰しました！